

CASBEE 不動産評価認証の取得に関するお知らせ

株式会社読売新聞東京本社（本社・東京都千代田区、代表取締役社長・山口寿一）は、本社がある読売新聞ビルにおいて環境性能を総合的に評価する CASBEE 不動産評価認証（評価ランク「S ランク」）^{*1}を取得しましたので、お知らせいたします。

名称	建物概要	評価ランク
読売新聞ビル	<p>所 在：千代田区大手町一丁目7番1号</p> <p>階 数：地下3階、地上33階</p> <p>構 造：鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄骨造</p> <p>高 さ：200m</p> <p>延床面積：89,651 m²</p> <p>設 計：日建設計</p> <p>施 工：清水建設</p> <p>評価対象：オフィス・店舗</p> <p>主要テナント：日本医療研究開発機構（AMED） 中央公論新社、読売巨人軍等の関連会社</p>	 <p>S ランク</p>

評価された主なポイント

- ・ LED 照明や照度を制御するセンサー導入などで、同規模（延べ床面積 30,000 m²以上）の一般的なオフィスビルと比較してエネルギーの使用実績が3割以上抑えられていること
- ・ 太陽光発電設備や長時間型の非常用発電機を設置するなど設備（電力）の自給率向上に配慮していること
- ・ 制振装置などを採用し高い耐震性能を有していること



読売新聞ビルは 2013 年の竣工時に様々な省エネルギー対策を導入した環境配慮型の建物であり、竣工後も環境に配慮したエネルギー使用状況であること等が評価されました。2022 年 4 月からはさらなる環境負荷の低減に向け、建物で使用する全ての電力を実質的に CO2 排出量がゼロとなる再生可能エネルギー由来のグリーン電力^{*2}に切り替えました。

認証取得及びグリーン電力の導入により、読売新聞東京本社として脱炭素社会の実現に

貢献するとともに、入居テナントにおけるエネルギーの脱炭素化にも寄与します。

読売新聞東京本社は今後も保有する大型収益ビルを中心に認証取得等の環境対策を進めてまいります。

※1 CASBEE 不動産の概要

CASBEE（キャスビー＝建築環境総合性能評価システム）は、国土交通省が支援して開発された建築物の環境性能を評価し格付けするシステム。一般財団法人「住宅・建築SDGs推進センター」が運用し、省エネルギーや環境負荷の少ない資機材の使用といった環境配慮や、室内の快適性や景観への配慮などを含めた建物の品質を総合的に評価しています。CASBEE 不動産はCASBEEにおける建物の環境評価の結果を不動産評価に活用することを目的として開発されたものであり、①エネルギー/温暖化ガス、②水、③資源利用/安全、④生物多様性/敷地、⑤屋内環境の5分類の評価項目で点数化され、それにより「S」「A」「B+」「B」の評価ランクで格付けされます。

※2 供給会社 東京電力エナジーパートナー株式会社（グリーンベーシックプラン）